

I 全般的留意点

1. 原稿の冒頭に、以下を記載する
 - ① タイトル、②英文タイトル、③著者名（漢字、ひらがな、アルファベット）、④所属、⑤要旨、⑥キーワードサブタイトルをつける場合は、日本語では直前にダッシュ、英語ではコロンをつける。
2. 分量は、論稿が最大 16,000 字、現地報告が 4,000 字を目安とする（いずれも図表、注、参考文献などを含む）。
3. 節は 1, 2…、項は(1), (2)…、さらに下位区分を用いる場合は①, ②…とする。文中で列挙する場合は、(1), (2)…もしくは①, ②…を用いる。
4. 国名、地名、人名、組織名などは、原則として日本語（カタカナまたは邦訳）表記。一般に知られていない固有名詞（地名、人名、組織名など）は、初出時に原語をカッコ内に付記する（ただし、一度しか言及しないなど重要性が低いものは原語表記の省略可）。人名の原語表記は、肩書の後ろにつける。以後の記述で、日本語表記に略語を併記してもよい。

例 カストロ国家評議会議長（Fidel Castro）は…、カストロの主張によれば…
民主行動党（Acción Democrática: AD）が…、民主行動党は…、民主行動党（AD）は…
5. 貨幣など各種単位は、カタカナ表記（メートル、トン、ドル）、ただしパーセントは「%」（半角）を用いる。図表内の単位は原則として記号（m、g、t など）を用いるが、「ドル」などはカタカナ表記、記号のいずれでもよい。
6. 数字は半角表記する。ただし千以上の数字には千、万、億などを用いる。千のコンマ切りはしない。概数の場合は、十数人、数十年などとする。継続年次の場合は「～」（全角）を用いる。

23 億 500 万円 1 万 2000 人 第 2 次 5 年計画 表 1 0～5 歳 1970～75 年
7. カッコ（ ）、[] は本文への挿入部分は全角丸カッコで囲う。外国語表記部分は半角丸カッコとする。
8. 注はページ脚注とする。
9. 著（編）者名と刊行年の表記は本文中で行い、注には回さない。

（本文中） …とスミスは説明している（Smith 1990）。

II 本文および注での文献表記

1. 地の文で文献に言及するときは、「著者姓 (1998)」の形式で示す。文中にかっこ書きで示すときは、「(著者姓 1998)」の形式で示す。本文中への挿入を示す () は全角丸カッコで囲む。ページ数を示す場合は、刊行年のあとにカンマ、連続するページ数を示す場合は半角ハイフン、文献内の複数箇所を示す場合はカンマで区切って列挙する。同一著書の複数の文献や、複数の文献を列挙する場合は、間をセミコロンで区切る。コロン、カンマ、セミコロンのあとはすべて半角スペースを入れる。

今西 (1974) は…、
今西は…という (今西 1974: 25, 30-35)。
…である (Smith 1989: 14, 18-20; 2002: 20)。

今西 (1974: 25, 30-35) は…、
スミスは、…という (Smith 1989)。
…である (Smith 1989: 14; Soto 2002: 20)。

2. 本文や注では、編者でも、姓の後に「編」、「監修」、「ed.」、「comp.」等を付けない。
3. 複数著 (編) 者の場合は、3 人までは全員の名前を出す。4 人以上の場合は最初の 1 人のみを明示し、2 人目以降は「ほか」、「et al.」と略記する。「&」は使わない。

今西・鹿野 (1978) は…、 Smith, Wessen, and Gunless (1988) などの研究が…
Zipursky et al. (1959) によれば…、…という (Zipursky et al. 1959)。

4. 同一著者の複数の文献を示す場合は、半角セミコロンと半角スペースを打ってから列挙する。ページ数を示すときは、半角カンマと半角スペースに続いて記す。

今西 (1978; 1980) は…、 …などの研究がある (Smith 1989; 1992; 1994)。
ガルシアによれば、…である (Garcia 1941: 45-49; 1944: 105) によれば、

5. 一つのかっこ内で著 (編) 者の異なる複数の文献を示す場合は、半角セミコロンと半角スペースを打ってから列挙する。

…とされる (Smith 1988; McAndrew 1989: 202-211)。

6. 著 (編) 者名が付いていない刊行物の場合は、発行機関名を表記する。機関名が長い場合には、略号、略称を用いてもよい。ただし文献リストでは正式名称が分かるようにしておくこと。

例 (本文) CEPAL (1994) では…、

(文献リスト) CEPAL (Comisión Económica para América Latina y el Caribe) 1994. *El regionalismo abierto en América Latina y el Caribe*. Santiago de Chile: CEPAL.

7. 2 度目以後の引用の場合、前掲書 (論文)、同上書 (論文)、op. cit.、Ibid. という言葉を使わない。

8. ウェブサイトや電子版新聞の無署名記事など、参考文献に入れるのが難しい場合は、脚注をつける。記事や情報のタイトル、新聞名や発行機関名、発行年月日を記載するとともに、URL を記

事タイトルに埋め込む。

¹ “[Los votantes de Maduro comienzan a cobrar el dinero que les prometió](#),” *ABC*, 22 de mayo, 2018.

III 文献リスト

1. 文献リストは日本語文献と外国語文献に分ける。

外国語文献では、当該文献に関する執筆者・编者・訳者すべてのうち一人めのみ姓名を倒置し、それ以外は倒置しない。編著者名は省略せず全員を記し、最後の著者の前に、and をおく。スペイン語、ポルトガル語の文献では y、e、と表記する。and (y, e) の前のカンマを忘れない。

同一著者の文献が複数ある場合は、単著、編著に関係なく、出版年を昇順に並べる。同一著者の文献が同一年に複数ある場合は、文献タイトルの 50 音順、アルファベット順に並べ、刊行年に a, b・・・と付記して区別する。

同じ著（編）者の文献が続くときは 2 度目以下は——（3 倍ダッシュ）で表記する。なお、著書の後に編著が続く場合は、——編、——ed.（编者が複数の場合は eds.）とする。ただし、別の著者や编者が新たに付け加わる場合には、最初の著（編）者名ももう一度出すこと。

Fontanelle, Eric C. 1944. *Preparing for the Postwar Period*. Columbus, Ohio: W. C. Cartwright and Daughters.

———1952. *What Really Happened When the War Ended*. Cleveland: Chagrin Valley Press.

Fontanelle, Eric C., and Valeria Mandible 1951. “Iron Despair: Postwar Bewilderment.” *World Spectator* 6 (April).

2. 単行書

日本語文献は「著者姓名 出版年.『書名』出版社。」と記載する。シリーズ名は省略する。邦訳書は「著者姓名 出版年.『書名』翻訳者名 出版社。」とする。原著情報を記す場合には、出版社に続いて丸かっこ内に記載する。原著情報の記載方法は、外国語文献の記載方法にしたがう。

池田明史 1994. 『イスラエル国家の諸問題』アジア経済研究所.

ハイランド, G・ウィリアム 2005. 『冷戦後のアメリカ外交—クリントン外交はなぜ破綻したのか』堀本武功・塚田洋訳, 明石書店 (G. William Hyland, *Clinton's World*, New York: Praeger, 1999).

英語文献は「著者名 出版年. 書名. 出版地: 出版社。」と記載し、書名はすべての単語を大文字で始め、イタリック表記する。邦訳情報を記す場合には、出版社に続けて丸カッコ内に記載する。

Samuelson, P. A. 1964. *Economics: An Introductory Analysis*. 6th ed. New York: McGraw-Hill (都留重人訳『経済学—入門的分析』岩波書店 1966 年).

スペイン語、ポルトガル語文献の書名は、1 つめの単語のみ大文字で始め、それ以降は小文字で始める（固有名詞は大文字）。

Toro Hardy, José 1992. *Venezuela 55 años de política económica*. Caracas: Editorial Panapo.

3. 単行書所収論文

日本語文献は「著者姓名 出版年. 「論文名」編著者名『書名』出版社.」と記載する。英語文献は「著者名 出版年. “論文名,” in 編者名 ed., (編者が複数の場合は eds.) 書名. 出版地: 出版社.」と記載し、書名はイタリックとする。スペイン語、ポルトガル語の文献は、論文名および単行書名は、1つめの単語のみ大文字で、それ以降は小文字で始める（固有名詞は大文字）。また、in, ed. にあたる単語もそれぞれの言語で表記する。所収ページは記載してもしなくてもよい。

菊池啓一 2016. 「分配政治とブラジルの市民社会—連邦政府から市民社会組織への財政移転の決定要因」宇佐見耕一・菊池啓一・馬場香織編『ラテンアメリカの市民社会組織—継続と変容』アジア経済研究所.

López Sánchez, Roberto 2009. “Autonomía sindical y soberanía popular,” en Margarita López Maya ed., *Ideas para debatir el socialismo del siglo XXI*. Caracas: Editorial Alfa.: 20-35.

4. 雑誌論文・記事

日本語文献は「著者姓名 出版年. 「論文名」『雑誌名』巻(号) (発行月) 掲載ページ.」と記載する。外国語文献は、「著者名 出版年. “論文名.” 雑誌名, 巻(号): 掲載ページ.」と記載し、雑誌名はイタリックとする。スペイン語、ポルトガル語、フランス語の論文名の表記は、1つめの単語のみ大文字で始め、あとは小文字で始める。一方、雑誌名は、英語同様すべての単語を大文字で始める。刊行月なども原語表記とする。

巻号は「巻数(号数)」と表記する。発行月日・季節を記載する場合は、巻号のうしろに「発行月日・季節」もしくは「(発行月・季節)」の形式で挿入する。掲載ページは半角ハイフンを用い、「開始ページ-終了ページ」と表記する。

福島真人 1988. 「内面とカージャワ神秘主義と伝統的政治モデル」『民族学研究』52(4)(3月) 330-350.

Guerrero, Alexandra 2014. “Against Elections: The Lottocratic Alternatives.” *Philosophy and Public Affairs*, 42(2): 135- 178.

5. 新聞記事

筆者名がある記事は、論考扱いと同様、本文中に（筆者名 年）を記載し、参考文献リストに表記する。筆者名がない場合は、脚注に記事タイトル、新聞名、刊行日を記載し、URL がある場合は記事タイトルに隠すかたちでハイパーリンクをはる。

日本語文献の署名記事は「執筆者姓名 出版年. 「記事名」『新聞名』刊行月日 (URL).」、無署名記事は「『新聞名』出版年. 「記事名」刊行月日 (URL).」と記載する。

西村博之 2021. 「脱炭素「国境調整」で欧米中駆け引き」『日本経済新聞』2月12日 (<https://www.nikkei.com/article/DGXZQODK056SZ0V00C21A2000000/>).

『日本経済新聞』1990. 「社説」9月1日.

外国語文献の署名記事は「執筆者名 出版年. “記事名.” 新聞名, 刊行月日.」と記載する。スペイン

語、ポルトガル語の新聞タイトルは、雑誌名同様すべての単語を大文字で始める。発行月日も原語表記とする。新聞名はイタリックで記す。

Finnonian, Albert 1990. “The Iron Curtain Rises.” *Wilberton Journal*, 7 February.

Saldierna, Georgina 2018. “Morena elige candidatos a diputados federales.” *La Jornada*, 18 de febrero (<https://www.jornada.com.mx/2018/02/18/politica/010n3pol#>).

6. インタビュー、聞き取り調査

引用回数が少ない場合は注で「いつ、どこで、誰が、誰に」聞いたのか説明書きを入れ、リストに載せる必要はない。ただし頻繁に引用するものについてはリストに載せ、本文、注では聴取者ないし被聴取者名と聴取した年を記述する。

(本文) 田中 (1998)

(参考文献リスト) 田中一郎 1998. 「1998年2月1日、〇〇社への筆者インタビュー」.

7. インターネット情報

サイトの内容を明示した上で URL を表記する。URL のみを表記することはしない。原則として閲覧日は記載しない。データやページの更新があるなど閲覧日の記載が必要な場合は、日本語、外国語いずれの場合も以下のように、日本語で閲覧日を記載する。

“Address to the Nation by President Jacob Zuma on the Departure of Former President Nelson Mandela,” South Africa Government Online, 5 December 2013 (<http://www.gov.za/speeches/view.php?sid=42463>).

Consejo Nacional Electoral (<http://www.cne.gob.ve>, 2016年4月10日閲覧).

『ラテンアメリカ・レポート』(Vol. 35以降) など、DOIがあるものは、記載する。それ以外のアジア研の出版物でリポジトリに登録されているものは Permalink (<http://hdl.handle.net/>) を入れる。

上谷直克 2019. 「脆弱化するラテンアメリカ民主政治」『ラテンアメリカ・レポート』35(2): 1-25 (https://doi.org/10.24765/latinamericareport.35.2_1).

尾尻希和 2018. 「政治：政治体制比較と政治発展過程」山岡加奈子 編『ハイチとドミニカ共和国：ひとつの島に共存するカリブ二国の発展と今』アジア経済研究所 (<http://hdl.handle.net/2344/00050241>).

IV 図表

1. 図表にはそれぞれ通し番号を付し (図1、表1)、タイトルをつける。
2. 必ず単位、出所を明記する。
3. 図表の下に、(注)、(出所)の順に記載する。
4. 空欄や記号などを用いた場合には、その意味を必ず注記する。
5. 原稿とともに、エクセル等のデータ・ファイルも提出する。

以上